苦情受付票

受付日	令和　4年　7月　19日

申出人	保護者

発生日時	令和　4年　7月　19日（午前）・午後　8時　20分頃
発生場所	ビオーズよこね保育園の玄関
内容	数日前に鉄棒遊び中に鉄棒から落下、下前歯歯茎より出血があった。数日後にたまたま公開されたハイチーズの写真の中に写っていた鉄棒遊びの写真をみたら、マットが鉄棒をするときに下に敷く物にしては薄くて貧弱な物のように思える。これでは、怪我につながるのではないかとの指摘があった。また、足抜き回りに関しても、やれる子もいるとは思うが、まだ2歳児には早いのではないかとの意見もいただいた。（本児の数日前の怪我は足抜き回り中におきた）
対応	怪我のことを再度丁重に謝罪した。マットに関しては、運動あそび用の物ではないため確かに薄くて弱い物であることを認め謝罪。早急に対応したいと思うが、すぐに購入が難しいため本来の物が手に入るまでは、2歳児は鉄棒あそびを見合わせていることを伝えた。足抜き回りは2歳児の発育と発達、筋力等を考慮しても年齢に合っているとはいえないので、すぐにやめるよう指導し、年齢に合ったあそびを提供するようにしていること。遊んでいる最中は絶対こどもから目を離さずにいることを徹底するようにしている旨を伝えた。
結果	お母様も納得され「今後、お願いします」とのことだった。怪我も快方にむかっている。今回のことは担任のみならず全職員に周知させ、年齢にあった遊びを再度見直すよう指示。こどもの動きにも見通しをもつことのできるようにしていくと共に目を離すことのないようにしていく
備考	